

公 共

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・業務数量総括表)

2026 年度施行

公共下水道 留萌浄化センター改築・更新工事実施設計業務

留萌市

特 記 仕 様 書

下水道終末処理場・ポンプ場実施設計業務委託標準仕様書

第1章 総則

1. 1 業務の目的

本委託業務（以下「業務」という。）は、本仕様書に基づいて、特記仕様書に示す委託対象施設の工事を実施するために必要な設計図、計算書、設計書等の作成を行うことを目的とする。

1. 2 標準仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

1. 3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受注者の負担とする。

1. 4 法令等の遵守

受注者は、業務の実施に当り、関連する法令を遵守しなければならない。

1. 5 中立性の保持

受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1. 6 秘密の保持

受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1. 7 公益確保の責務

受注者は、業務を行うに当たっては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1. 8 許可申請

受注者は、工事に必要な許可申請（占用許可等）に関する事務に必要な図面作成を遅滞なく行わなければならない。

1. 9 提出書類 全文削除

受注者は、業務の着手及び完了に当って、発注者の契約約款に定めるもののほか、次の書類を提出しなければならない。

（１）着手時 ・着手届 ・工程表 ・管理技術者届 ・職務分担表

（２）完了時 ・完了届 ・請求書

1. 1 0 管理技術者及び技術者

- (1) 受注者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。
- (2) 管理技術者は、技術士（総合技術管理部門（下水道）、上下水道部門（下水道））又は下水道法に規定された資格を有するものとし、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。
- (3) 受注者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1. 1 1 工程管理

受注者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1. 1 2 成果品の審査及び納品

- (1) 受注者は、成果品完了後に発注者の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、発注者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受注者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受注者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1. 1 3 関係官公庁等との協議

受注者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれに当り、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1. 1 4 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受注者の申請による。

1. 1 5 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義の生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、発注者、受注者協議の上、これを定める。

第2章 設計一般

2. 1 打合わせ

- (1) 業務の実施に当って、受注者は業務担当員と密接な連絡を取り、その連絡事項をそのつど記録し、打合わせの際、相互の確認しなければならない。
- (2) 設計業務着手時及び設計業務の主要な区切りにおいて、受注者と発注者は打合わせを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

2. 2 設計基準等

設計に当っては、発注者の指示する図書及び本仕様書「第9章 参考図書」に基づき、設計を行う上でその基準となる事項について発注者と協議の上、定めるものとする。

2. 3 設計上の疑義

設計上疑義の生じた場合は、業務担当員との協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

2. 4 設計の資料

設計の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

2. 5 参考資料の貸与

発注者は、業務に必要な下水道事業計画図書、測量、土質調査資料等の資料を所定の手続によって貸与する。

2. 6 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

2. 7 現地調査

受注者は、現地の業務対象施設を調査し、設計に必要となる事項を確認しておかななければならない。

第3章 実施設計（基本設計） 全文削除

第4章 実施設計（詳細設計） 全文削除

第5章 増設実施設計（基本設計・詳細設計） 全文削除

第6章 改築実施設計（詳細設計）

本章については、北海道建設部「土木工事積算基準（下水道編）」における下水道施設設計業務積算基準〔Ⅳ〕ポンプ場・終末処理場改築実施設計業務、4－3業務委託標準仕様書第6章に準ずる。

第7章 照査

7. 1 照査の目的

受注者は業務を施行するうえで技術資料等の諸情報を活用し、十分な比較検討を行うことにより、業務を高品質に保つことに努めるとともに、さらに照査を実施し、設計図書に誤りがないよう努めなければならない。

7. 2 照査の体制

受注者は遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

7. 3 照査事項

受注者は設計全般にわたり正常時・異常時における処理機能の確保、施設の耐久性及び環境条件に対する適応性、柔軟性を基本として次に示す事項について照査を実施しなければならない。

- （1）設計計画の妥当性（設計方針、設計条件等）の照査
- （2）各種計算書の適切性に関する照査
- （3）各種設計図の適切性に関する照査
- （4）各種計算書と設計図の整合性に関する照査

第8章 提出図書

7. 1 提出図書

提出図書は次により提出しなければならない。

7. 2 実施設計（基本設計）提出図書 全文削除

7. 3 実施設計（詳細設計）提出図書

（1）機械関係（汚泥脱水機）

・実施設計図	A 3 判折りたたみ製本	2 部
・計算書	A 4 版	2 部
・特記仕様書	A 4 版	2 部
・工事設計書	A 4 版	2 部

（2）電気関係（東雲第1汚水中継MP）

・実施設計図	A 3 判折りたたみ製本	2 部
・計算書	A 4 版	2 部
・特記仕様書	A 4 版	2 部
・工事設計書	A 4 版	2 部

（3）議事録 A 4 版 2 部

（4）電子成果品 一式

第9章 参考図書

本章については、北海道建設部「土木工事積算基準（下水道編）」における下水道施設設計業務積算基準〔IV〕ポンプ場・終末処理場改築実施設計業務、4－3業務委託標準仕様書第9章に準ずる。

特記仕様書

第1章 一般事項

1. 1 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は、「下水道終末処理場・ポンプ場実施設計業務委託標準仕様書」の「第1章 1. 1 及び1. 2」に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記標準仕様書による。

1. 2 業務の対象

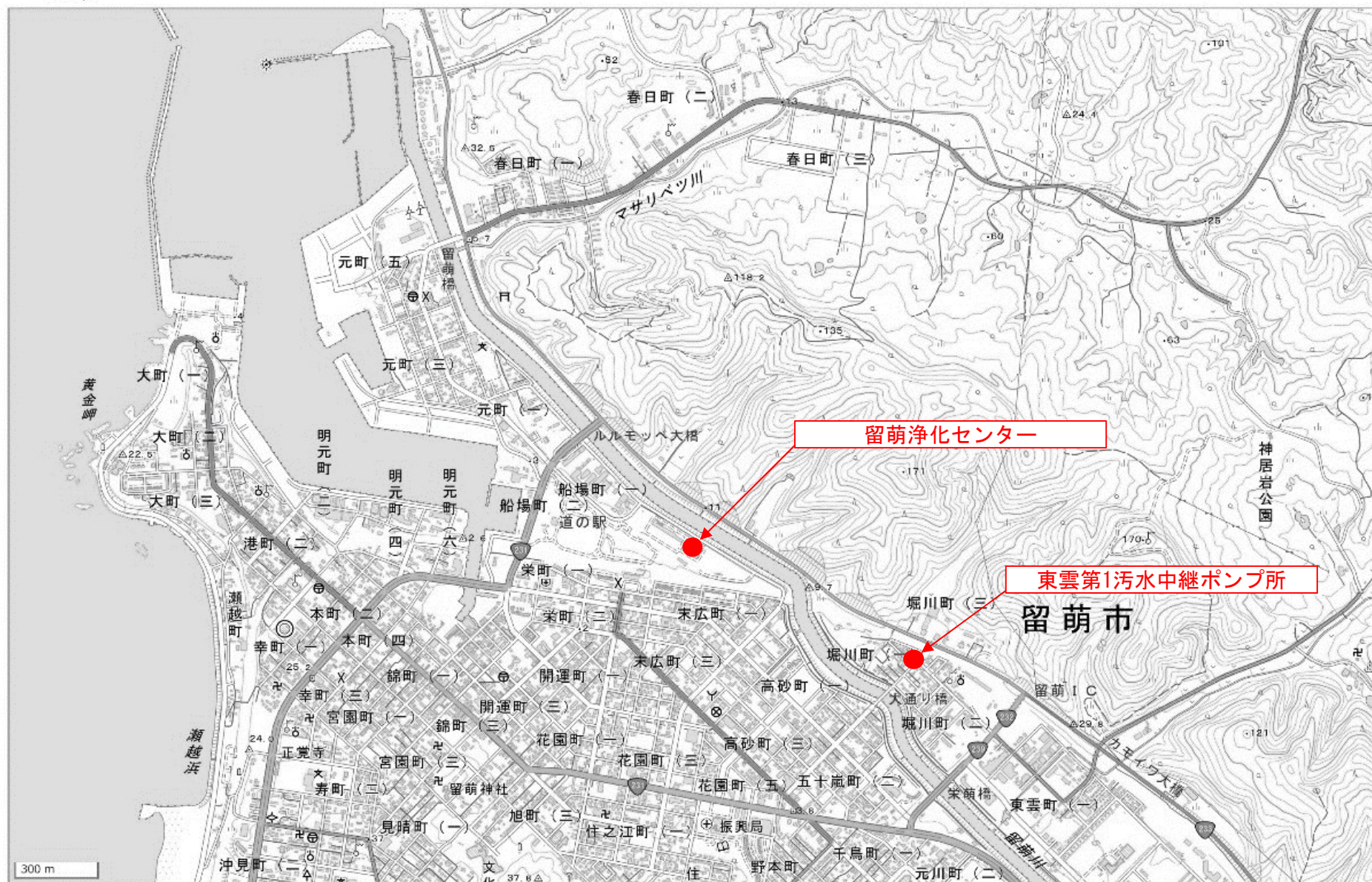
- (1) 名称 : 留萌浄化センター、東雲第1污水中継ポンプ所
- (2) 位置 : 別紙位置図のとおり
- (3) 下水排除方式 : 分流式
- (4) 処理方式 : 污水 標準活性汚泥法
汚泥 濃縮→脱水→場外搬出（緑農地利用）
- (5) 能力 : 計画人口 18,100人
計画1日最大汚水量 10,584m³

1. 3 その他特記事項

- (1) 設計対象施設
 - 留萌浄化センター : No.2汚泥脱水機付属の制御盤の更新設計である。なお、ストックマネジメント計画の一部見直しを含む。
 - 東雲第1污水中継ポンプ所 : 過年度に設計した動力制御盤（更新）の修正設計である。前回設計後、内外水の浸水想定深が公表されたため、浸水被害を受けない構造とするための修正設計である。

位 置 図

位置図



業 務 数 量 総 括 表

業務名	公共下水道 留萌浄化センター改築・更新工事実施設計業務
-----	-----------------------------

業務数量総括表

		業務名	公共下水道 留萌浄化センター改築・更新工事実施設計業務			(当 初)	業 種	下水道設計業務	
							項 目	下水道施設設計業務委託	
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要		
							名称	単位	数量
下水道施設設計業務委託			式		1				
管路施設			式		1				
管路施設改築実施設計（修正設計）：マンホール形式ポンプ場			式		1				
マンホール形式ポンプ場（2次製品）		電気設備	式		1		< 1 式当たり> 設計計画 各種計算 設計図作成 数量計算 照査	式 式 式 式 式	1 1 1 1 1
ポンプ場・終末処理場改築実施設計			式		1				
終末処理場改築実施設計（詳細設計）			式		1				

業務数量総括表

		業務名	公共下水道 留萌浄化センター改築・更新工事実施設計業務		(当 初)	業 種	下水道設計業務				
					項 目	下水道施設設計業務委託					
項目・工種・種別・細別		規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要				
							名称	単位	数量		
汚泥処理棟		汚泥脱水設備	式		1		＜ 1 式当たり＞				
							設計計画			式	1
							機能計算				
							設計図作成				
							数量計算				
							照査				
終末処理場改築実施設計：設計協議		式		1							
設計協議（詳細設計）		MP含む	式		1		＜ 1 式当たり＞	式	1		
設計協議終末処理場改築実施設計（基本設計・詳細											
終末処理場改築実施設計：現地調査		式		1							
現地調査（詳細設計）		MP含む	式		1		＜ 1 式当たり＞	回	1		
現地調査終末処理場改築実施設計（基本設計・詳細											
ストックパシメント実施方針策定（ポンプ場・終末処理場）		式		1							
ストックパシメント実施方針（終末処理場）		式		1							

業務数量総括表

		業務名	公共下水道 留萌浄化センター改築・更新工事実施設計業務			(当 初)	業 種	下水道設計業務		
							項 目	下水道施設設計業務委託		
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要				
						名称	単位	数量		
ストックパネル実施工針（終末処理場）	汚泥脱水設備見直し	式		1		< 1 式当たり > 点検・調査の実施	式	1		
						改築方法の検討	式	1		
						修繕・改築計画のとりまとめ	式	1		
						照査	式	1		
直接経費		式		1						
直接経費		式		1						
旅費交通費		式		1						
旅費交通費		式		1		< 1 式当たり > 設計（打合せ）協議に伴う交通費（ライトバン使用）	往復	3		
電子成果品作成費		式		1						
電子成果品作成費		式		1						
直接原価		式		1						

